

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和7年2月14日

事業所名：放課後等デイサービスという

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	保護者の方の評価				保護者の方のご意見	事業所の現状評価 (W)			評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		はい	どちらともいえない	いいえ				
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	96%	4%	0%	0%	・狭すぎず広すぎずいいスペース ・スポーツできるので十分確保されている。	○	○	○	運動向け/座り遊び向け、それぞれのスペースを確保しています。 活動スペース61.4㎡/35.3㎡	情報発信等を通じて、ご理解いただけるように努めます。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	88%	0%	4%	8%		○	○	○	管理者兼児発管1名、保育士4名児童指導員1名(全員有資格者)職員配置基準+2名の配置です。	情報発信等を通じて、ご理解いただけるように努めます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	92%	4%	0%	4%		○	○	○	視覚情報を併用し、わかりやすい環境づくりに努めています。	更にわかりやすい環境づくり・設定に努めていきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	96%	0%	0%	4%		○	○	○	心地よさと清潔さが感じられる空間づくりに配慮しています。	今後も継続して実施します。	
	W5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。						○	○	○	活動スペース以外の部屋を状況に応じて使用しています。		
業務改善	W6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。						○	○	○	業務分掌を作成しています。職員の自己評価と面談を実施しています。		
	W7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。						○	○	○	年1回アンケート調査を行う他、随時ご意見を受け付け、必要に応じてフィードバックしています。		
	W8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。						○	○	○	全体会議や朝礼、面談等で意見を把握し、業務にフィードバックしています。		
	W9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。							○	○	○	第三者評価は未実施です。	
	W10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。						○	○	○	社内・事業所内研修の他、必要と考えられる外部研修を受講しています。		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	96%	4%	0%	0%	・興味あることにとことん付き合ってくれて感謝しています。					今後も継続して実施するとともに更なる研鑽に努めます。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		○	○	○	事業所で行う支援の特色をお伝えしています。	今後も継続して実施します。	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		○	○	○	面談や日々の情報交換からニーズや課題の把握に努め、計画作成に反映させています。	今後も継続して実施します。	
	W13	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。						○	○	○	支援に携わる職員全員でケース会議を行い、多職種でサービス評価や個別支援計画の内容を検討しています。		
	8	個別支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	96%	4%	0%	0%		○	○	○	放課後等デイサービスガイドラインの指針に沿った書式を作成し、支援の3本柱や発達支援の5領域に基づく内容を掲載しています。	今後も継続して実施するとともに更なる研鑽に努めます。	
	9	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		○	○	○	会議等で支援方法を検討・周知し適切な支援実施に努めています。	今後も継続して実施します。	
	W15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。						○	○	○	フェイスシート、支援記録、評価票等により、定期的に確認しています。		
	W17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。						○	○	○	担当職員を中心に、複数の職員が立案に参画しています。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	88%	8%	0%	4%	・毎日楽しいイベントをありがとうございます。	○	○	○	5領域を意識したプログラムを日替わりで提供しています。	情報発信やよりよいプログラムの提供に努めます。	
	W19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成し、支援が行われているか。						○	○	○	状況や内容に応じて中集団・小集団・個別での活動を使い分けています。		
	W20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。						○	○	○	朝礼時、当日ご利用者の確認や実施プログラムの確認と打ち合わせを行っています。		
W21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。						○	○	○	翌日の朝礼時に前日の支援内容や課題点等を確認し、共有しています。			

区分	チェック項目	保護者の方の評価				保護者の方のご意見	事業所の現状評価 (W)			評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		はい	どちらともいえない	いいえ			
適切な支援の提供	W22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。					○			毎回支援記録を作成し、伝達やケース会議、計画書作成時に反映させています。		
	W23	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。					○			個人ごと、最長6か月ごとに実施して、支援の検証や改善を行っています。		
	W24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。					○			4つの基本活動を念頭に「活動のねらい」を各活動ごとに設定しています。		
	W25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。					○			創作活動や個別的活動では複数の選択肢を用意し、自己選択・決定支援につなげています。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	44%	16%	8%	32%			○	他事業所との交流はありますが、児童クラブや児童館との交流はありません。	今後、対応を検討していきます。	
関係機関や保護者との連携	W26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。					○			管理者兼児発管を中心に主任保育士や担当職員が参画できるようにしています。		
	W27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。					○			外部の関係機関と連携しており、必要に応じて会議の開催や支援の統一、情報共有等を適宜行っています。		
	W28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。					○			一部、不十分なケースもありますが、学校との情報共有を可能な限り行っています。		
	W29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。					○			必要に応じて入学前の支援会議や情報共有を適宜行っています。		
	W30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。							○	現在、該当するケースはありませんが、必要に応じて連携することができます。		
	W31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。					○			受け入れするお子さんに関して連携や助言を得ています。		
	W33	自立支援協議会等へ積極的に参加しているか。							○	現在、松山市では自立支援協議会に事業者の参加はありません。	発足予定の連絡協議会をとおして声を届けていきます。	
保護者への説明責任・連携支援	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%			○	ご見学、ご契約時等に適宜お伝えしています。	今後も継続して実施します。	
	W37	個別支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。							○	ご契約時やモニタリング時等にお子さんやご家族の意向を把握するとともに、意思を尊重した計画となるように努めています。		
	13	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%			○	わかりやすく具体的な説明を心掛けています。	今後も継続して実施します。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	41%	21%	13%	25%			○	プログラム形式ではありませんがご家族への支援や助言を積極的に行っています。	個別に、緊急性や必要性がある方へ確実に支援が届くよう、啓発や情報提供に努めていきます。	
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いませんか。	100%	0%	0%	0%			○	・連絡帳のやりとり以外に口頭で状況説明してくれるので安心。 ・送迎時に様子を細かく教えてくれるので助かる。	ご利用日の送迎時等に都度、情報の共有や把握を行っています。	今後も継続して実施します。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	88%	12%	0%	0%			○	定期的な面談の他、適宜必要に応じてご相談をお受けしています。	更なる啓発や情報提供に努めていきます。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いませんか。	100%	0%	0%	0%						今後も継続して実施します。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	29%	21%	29%	21%			○	保護者会の設立やご家族参加型のイベントが行えませんでした。	参観日やご家族参加型イベントの開催等、ご家族交流の場を提供できるように検討していきます。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%	0%	0%	0%			○	ご相談・苦情には受付窓口と対応責任者を選任して、随時対応しています。	今後も継続して実施します。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いませんか。	96%	4%	0%	0%			○	状況に応じて視覚的な方法も用いる等、個人に合わせた方法で情報伝達に努めています。	更なる配慮や対応に努めていきます。	
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	92%	8%	0%	0%			○	インスタグラムやLINEアカウント等も使用して情報発信をしています。	更なる情報発信に努めていきます。		

区分	チェック項目	保護者の方の評価				事業所の現状評価 (W)			評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	はい	どちらともいえない	いいえ		
説明責任	W45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。							○	現在、実施はありません。	今後、対応を検討していきます。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			○	個人情報に関する同意書（職員は誓約書）を作成する他、事業所内外で情報管理に努めています。	今後も継続して実施します。
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	79%	13%	0%	8%			○	当事業所ではリスクマネジメントに係る各種の対応マニュアルを整備しており、年間を通して各種の訓練を実施しています。	更なる情報発信と周知に努めます。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、事業継続計画の策定や定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	84%	8%	0%	8%			○	当事業所では事業継続計画（BCP）を策定しており、今後各種訓練を実施予定です。	更なる情報発信と周知に努めます。
	W50 安全計画を策定し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。							○	当事業所では安全計画を策定し、安全管理に努めています。	
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	88%	8%	0%	4%			○	当事業所では安全計画を策定し、安全管理に努めています。	更なる情報発信と周知に努めます。
	W48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。							○	ご契約時等、できる限りの確認を行っています。	
	W49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。							○	お申し出のあるアレルギーにはご家族とも協議の上で対応します。	
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	92%	4%	0%	4%					今後、更にご安心いただけるように速やかな連絡と報告に努めます。
	W52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。							○	ひやりはっと／事故報告書を作成し、全職員で情報の共有と再発防止に努めています。	
	W53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。							○	全職員研修等を行い、虐待の予防と防止に努めています。	
	W54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。							○	現時点で身体拘束の必要性はありませんが、行う場合には事前協議と同意を得た上でルールを策定します。	
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	96%	4%	0%	0%	・学校への行き渋りがあった時に様子を見て、本人のペースに合わせてくれて助かった。 ・土曜日利用も楽しみにしている ・とても楽しみにしている。 ・いつも楽しそうに通所している。ありがとうございます。 ・いつもありがとうございます。	事業所から		いつも当事業所の活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。また今回の評価へのご協力ありがとうございました。全体的には良いご評価をいただいておりますが、不十分な点や情報発信が足りていない内容もありますので、今後更に安心してご利用いただけるよう、研鑽と改善に努めてまいります。今後とも、よろしく願いいたします。	
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%					
	29 事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%					